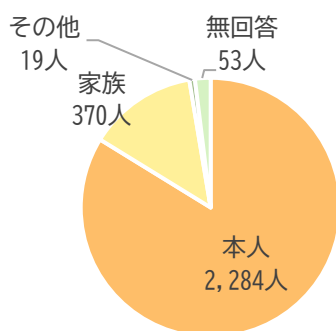

横須賀市 高齢者の生活状況調査 結果報告書

- 調査結果の各グラフには、その設問の回答対象者の数を「回答者数」として表してあります。よって、この回答者数には、無回答の人を含みます。
- 回答の比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

1 回答者について

対象者 : 横須賀市在住の65歳以上の人 4,000人
抽出時点 : 令和7年11月1日
実施期間 : 令和7年11月21日～12月19日
回答者数 : 2,726人(回収率 68.2%)

調査票回答者（記入した人）

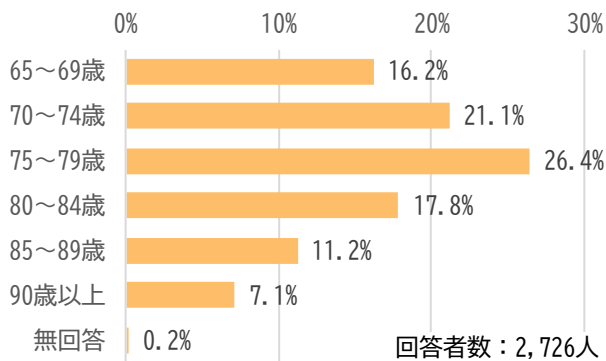


回答者数 : 2,726人

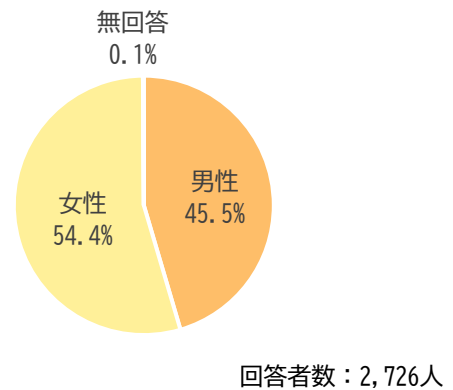
2 調査結果

【問1】基本情報

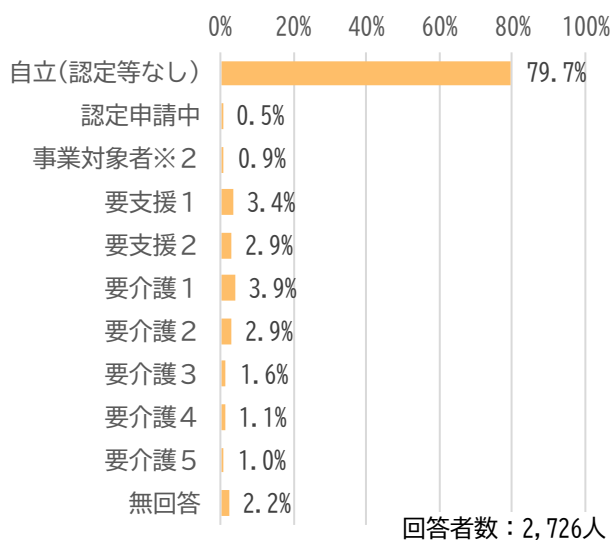
(1) 年齢



(2) 性別



(3) 現在の介護保険の認定状況※1

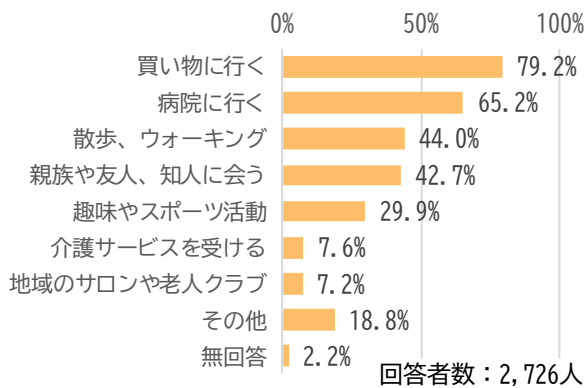


※1 要介護認定の申請をすると、介護や支援が必要な度合いが要介護度として認定されます。要介護度は要支援1～2、要介護1～5の計7段階あり、最も軽い認定が要支援1、最も重い認定が要介護5です。要介護度は、訪問調査や主治医の意見書などからコンピュータによる一次判定、医療・保健・福祉の専門家で構成された介護認定審査会による二次判定を経て認定されます。

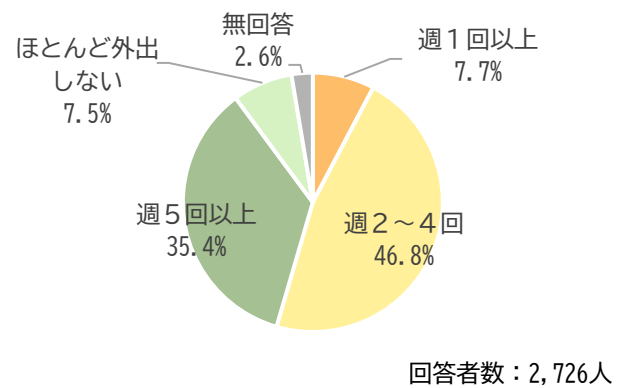
※2 事業対象者とは、要介護認定を受けていないが、日常生活に不安や困難を抱えており、基本チェックリストを受けて生活機能の低下がみられると判断された高齢者です。「介護予防・生活支援サービス事業」の対象者であり、ホームヘルプやデイサービスなどのサービスを受けることができます。

【問2】健康維持への心掛けについて

(1) 普段の外出目的（複数回答）

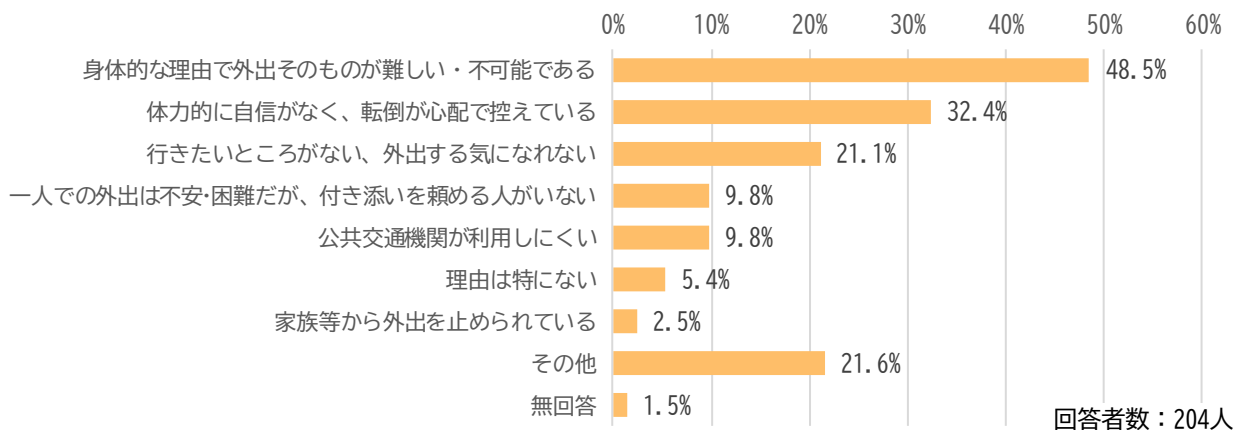


(2) 普段の外出頻度

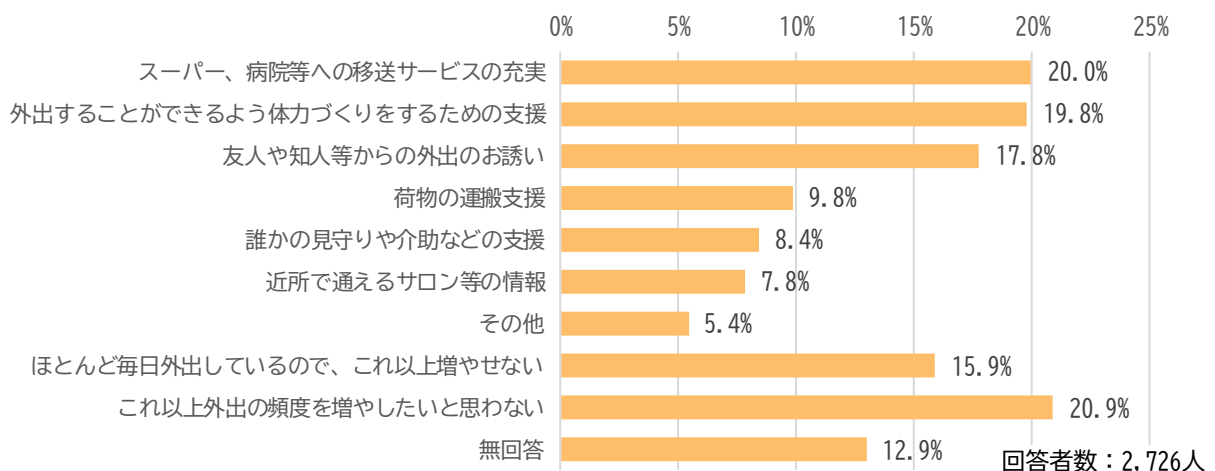


(3) 外出しない理由（複数回答）

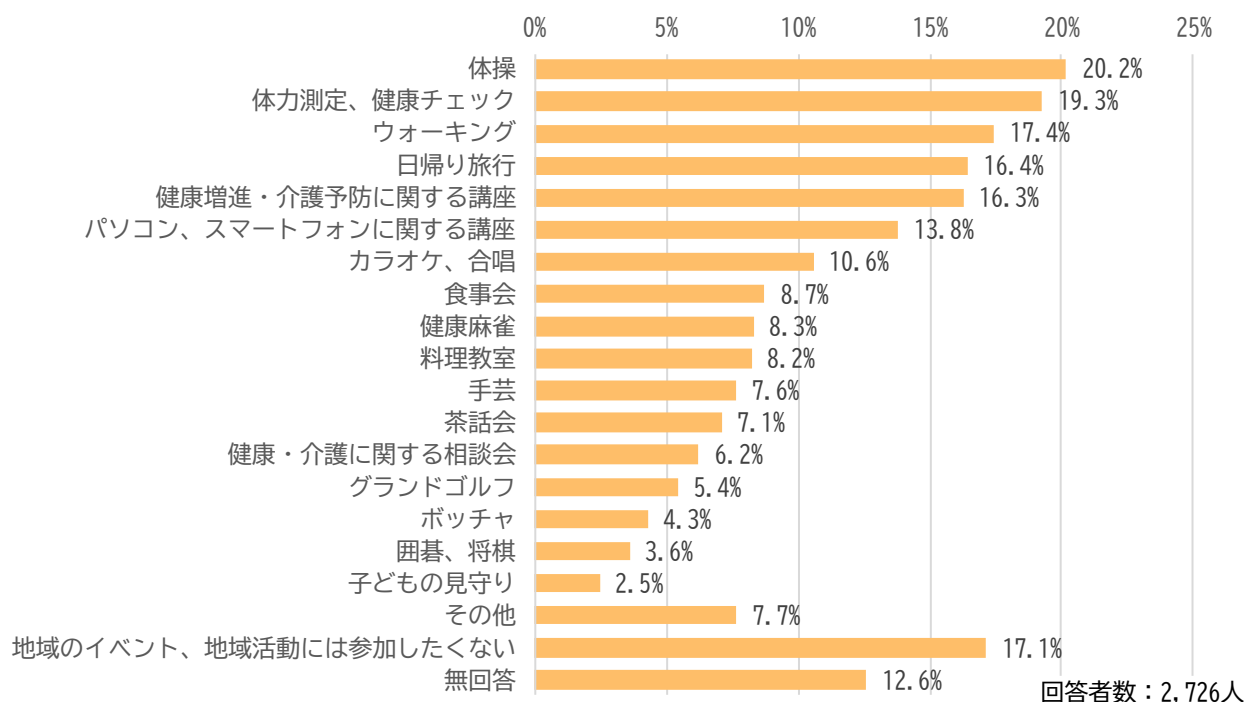
※(2)で「ほとんど外出しない」と回答した人について集計



(4) どのような支援やきっかけがあれば、外出の頻度を増やせるか（複数回答）



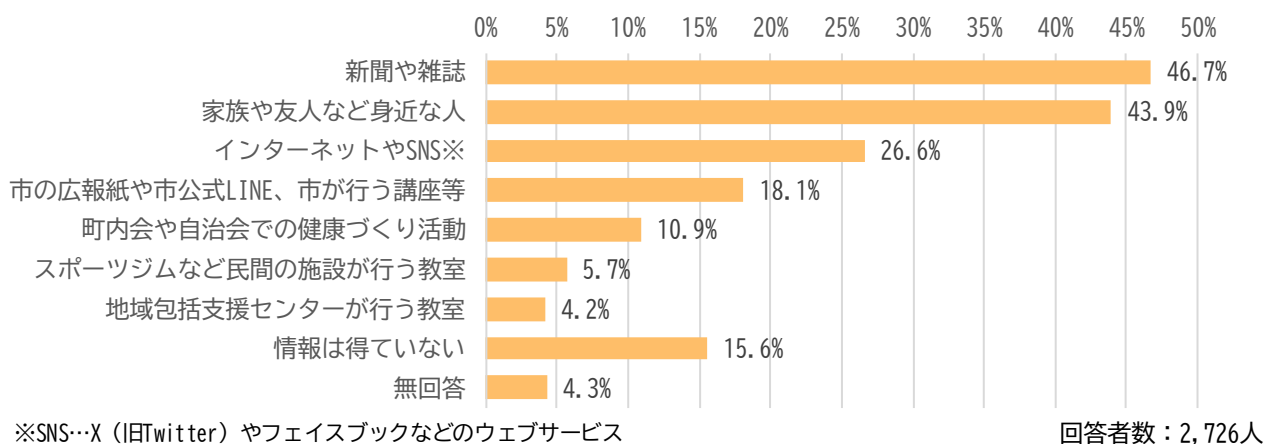
(5) 居住地域で開催されるイベント、地域活動で、参加してみたいと思う内容（複数回答）



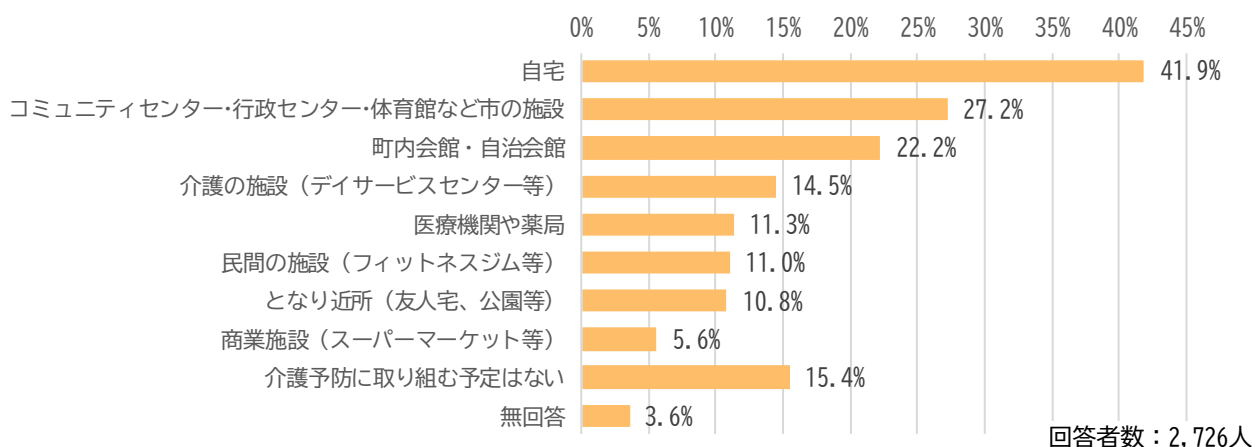
【問3】 介護予防※について

※ 介護予防とは、年をとってもできるだけ自立した生活を続けるための取り組みです。長く健康を保ち、介護が必要な状態になるのをできる限り遅らせたり、介護や支援が必要な状態になったとしても、今より悪くならないようにしたり、今より良い状態に戻ったりすることを目指して行います。

(1) 介護予防や健康づくりについて、テレビ・ラジオ以外の情報源（複数回答）

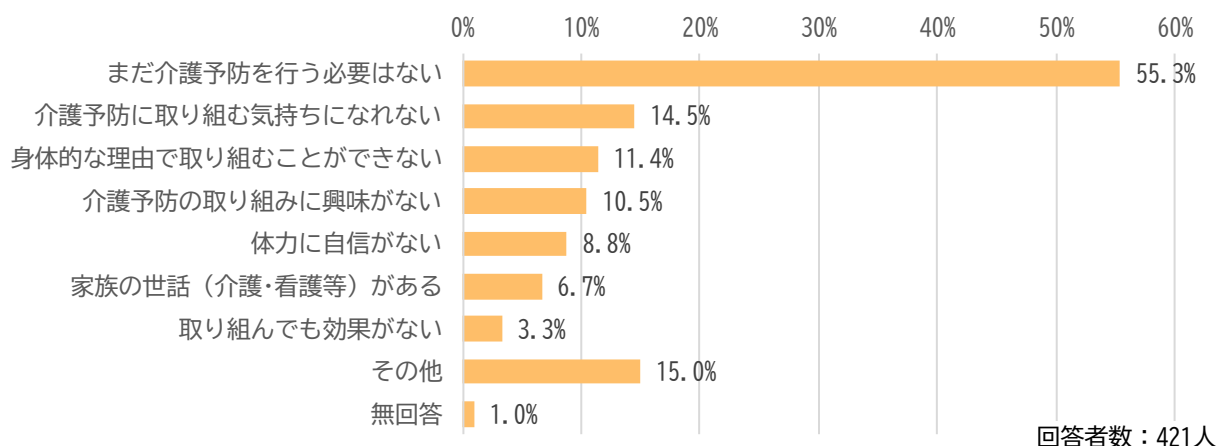


(2) 介護予防の取り組みを行いたい場所（すでに取り組んでいる場所も含む）（複数回答）

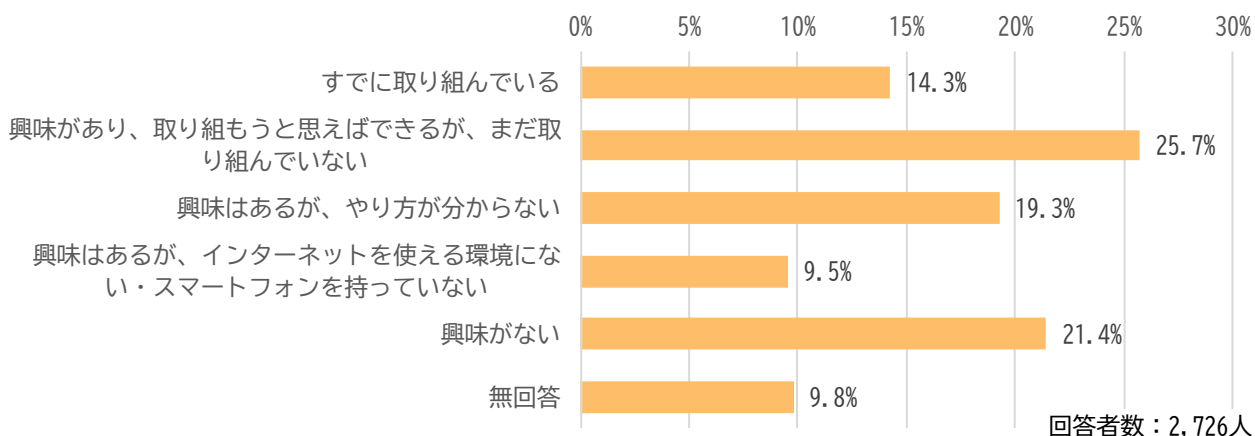


(3) 介護予防に取り組む予定がない理由（複数回答）

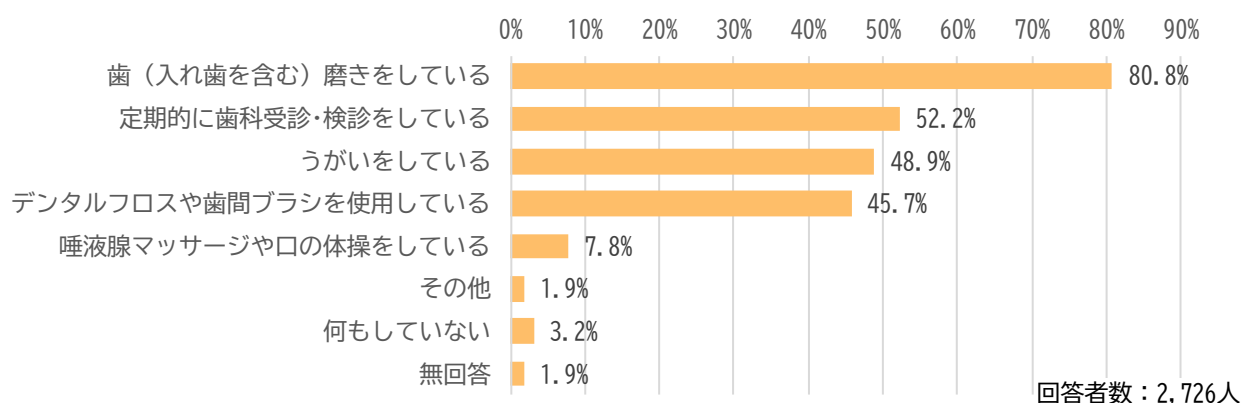
※（2）で「介護予防に取り組む予定はない」と回答した人について集計



(4) インターネットやスマートフォンを使用した介護予防や健康づくりへの取り組みについて

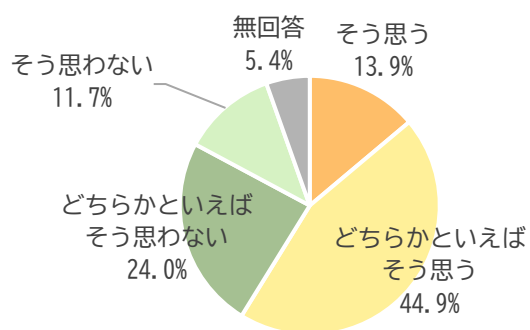


(5) 歯や口の健康を維持するために心がけていること（複数回答）



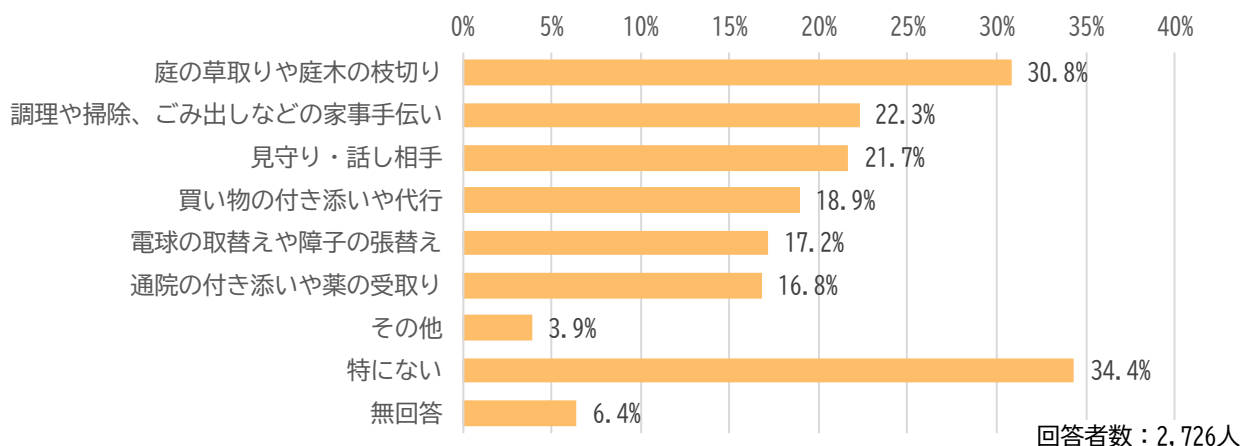
【問4】地域の支え合いについて

(1) 自分の住むまちは、困ったときに助け合えるまちであると思うか



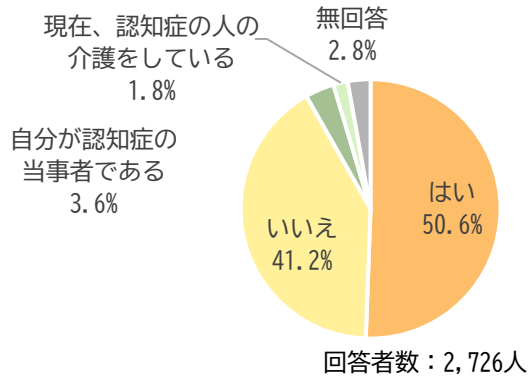
回答者数：2,726人

(2) 今後、日常生活における小さな困りごとへの支援として、地域の支え合いで解決できたらいいと思う内容（複数回答）

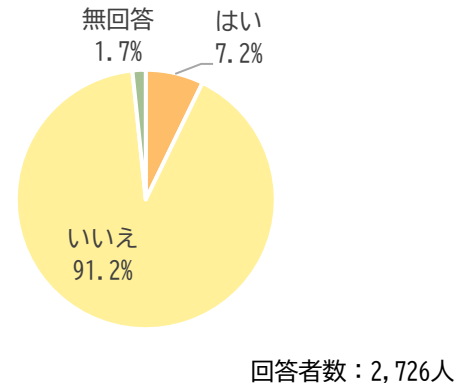


【問5】認知症について

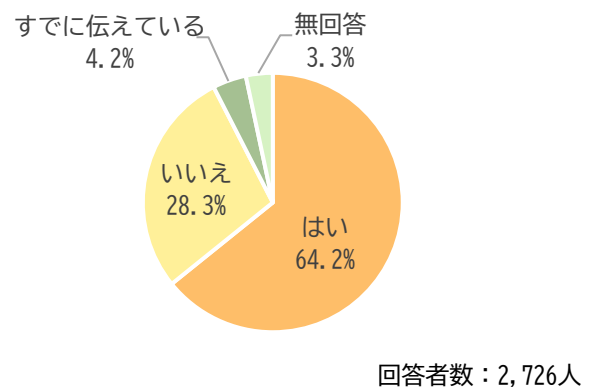
(1) 今までに認知症の方と接したことがあるか



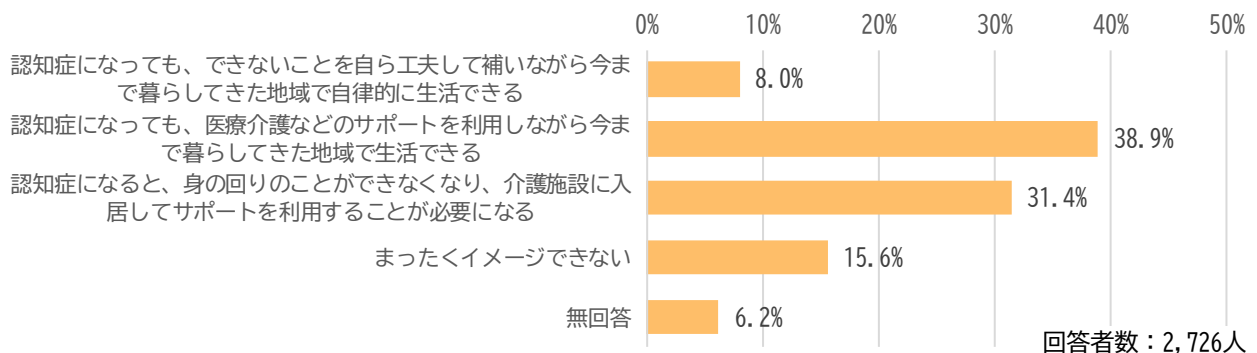
(2) 認知症サポーター養成講座を受けたことがあるか



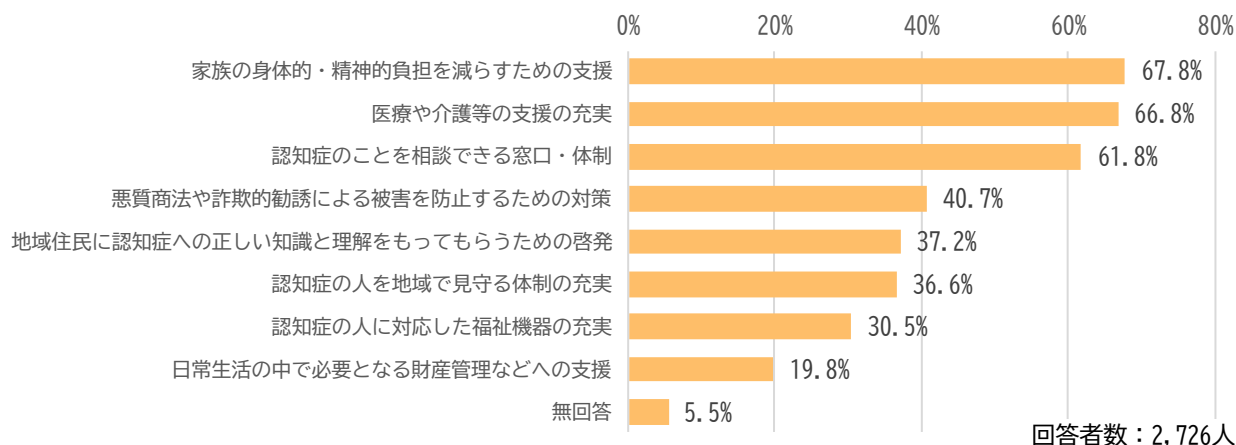
(3) 自分や家族が認知症になった場合、近所の人や友人・知人に伝えて協力を得たいと思うか



(4) 自分や家族が認知症になった場合、その後の生活についてのイメージ



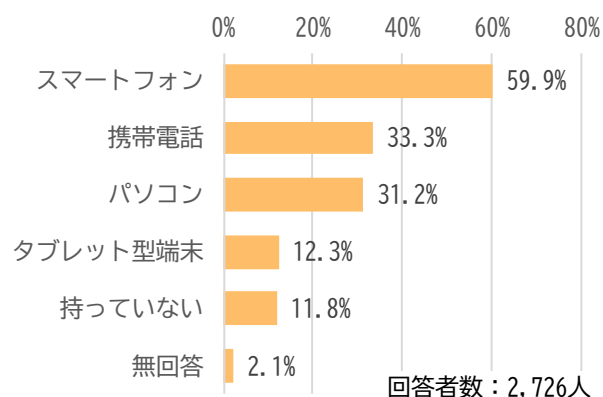
(5) 認知症になっても、今まで暮らしてきた地域で生活するためにはどのような支援が必要だと思うか（複数回答）



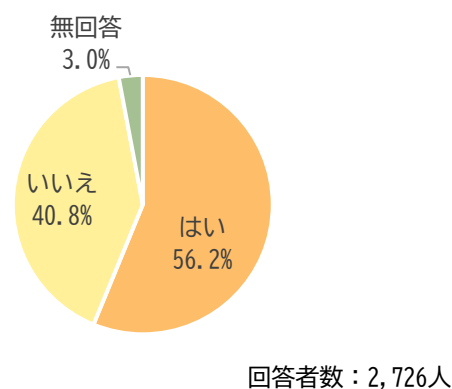
【問6】情報通信機器やインターネット※の利用について

※ ここでいうインターネットの利用には、利用した機器の種類や所有の有無、外出先や職場などの利用場所、仕事とプライベートの別を問わず、あらゆる場所を含みます

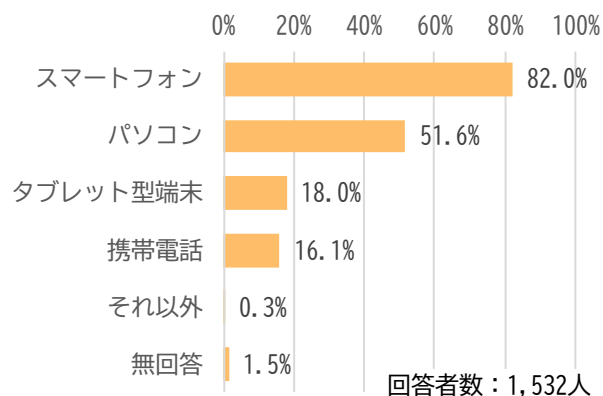
(1) 持っている情報通信機器（複数回答）



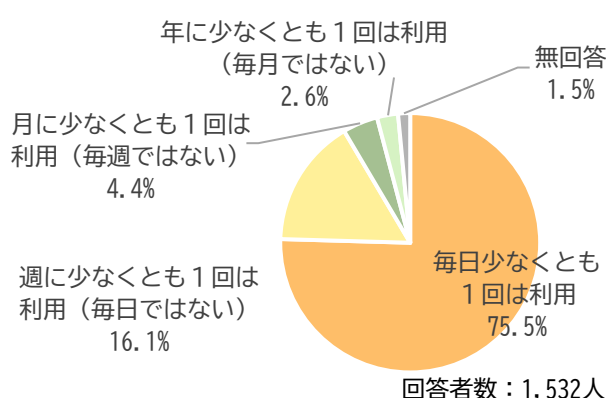
(2) 過去1年以内にインターネットを利用したか



(3) インターネットを利用した機器（複数回答）※(2)で「はい」と回答した人について集計

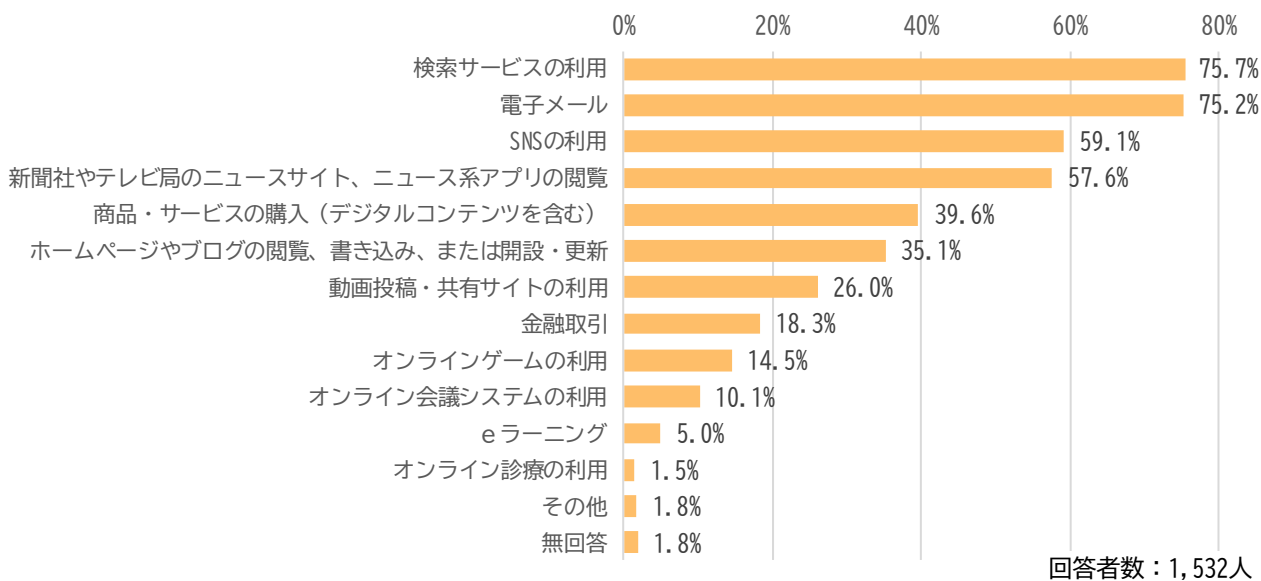


(4) インターネットの利用頻度 ※(2)で「はい」と回答した人について集計



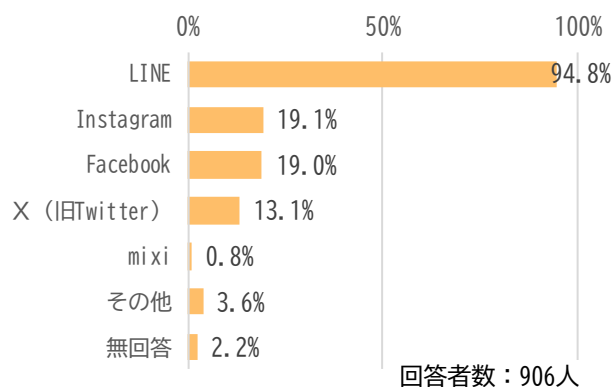
(5) 過去1年間に利用したインターネットの機能・サービス（複数回答）

※（2）で「はい」と回答した人について集計

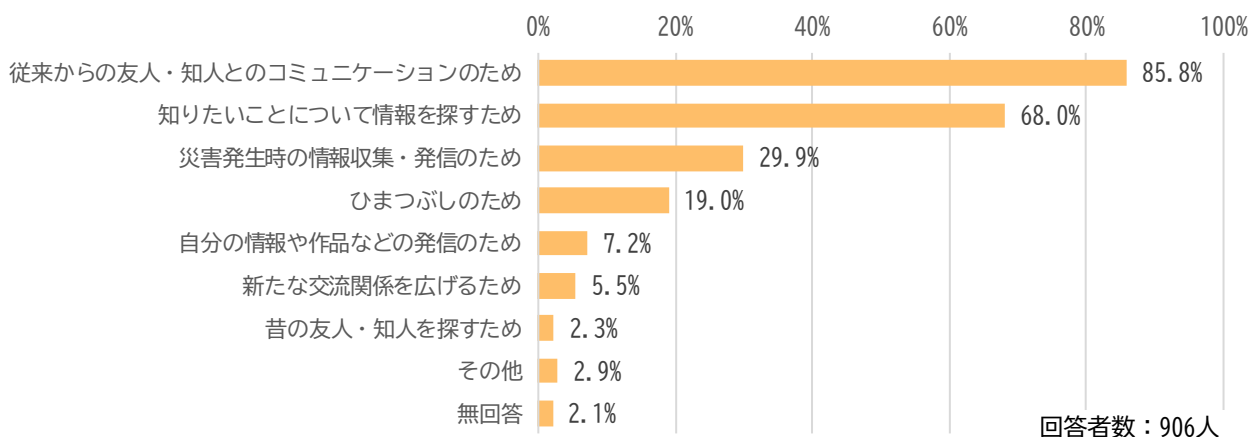


(6) 利用している SNS（複数回答）

※（5）で「SNS」と回答した人について集計

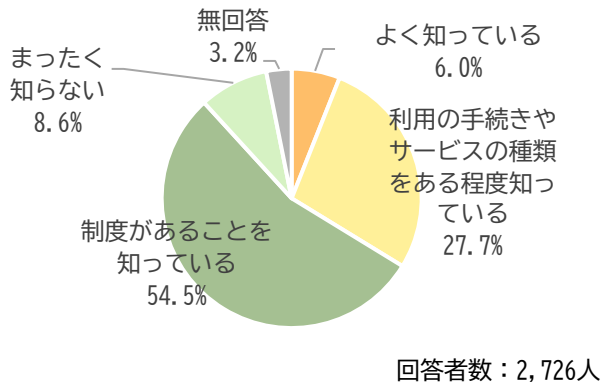


(7) SNS を利用する目的（複数回答） ※（5）で「SNS」と回答した人について集計

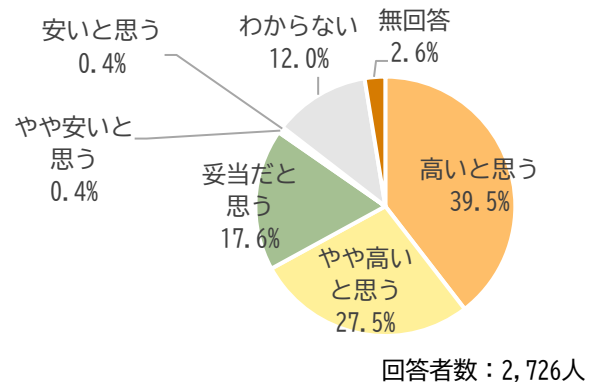


【問7】介護保険について

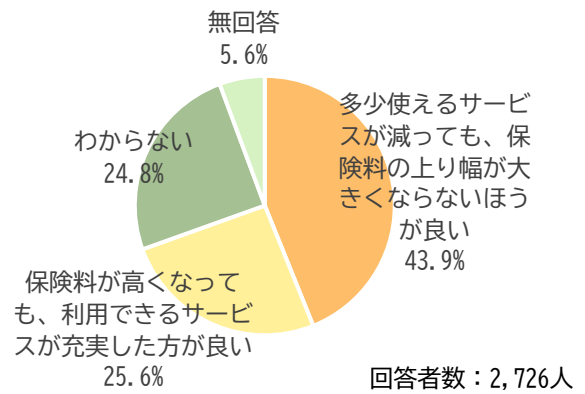
(1) 介護保険制度についてどの程度知っているか



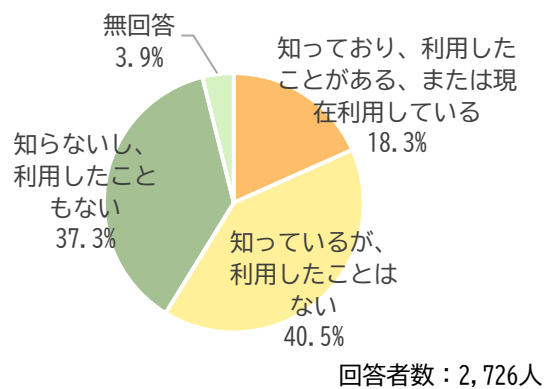
(2) 現在の暮らしの状況からみて、今自分が支払っている介護保険料の金額をどう思うか



(3) 介護保険のサービスは、利用者が増加したり、利用できるサービスが充実したりすると、保険料が高くなる仕組みとなっている（65歳以上の方の場合）。今後の保険料とサービスのあり方について、自分の考えに近いものはどれか

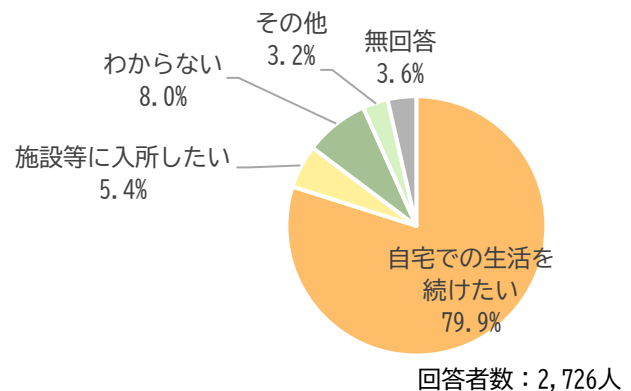


(4) 地域包括支援センターを知っているか。また、相談や介護予防教室の参加などで利用したことがあるか



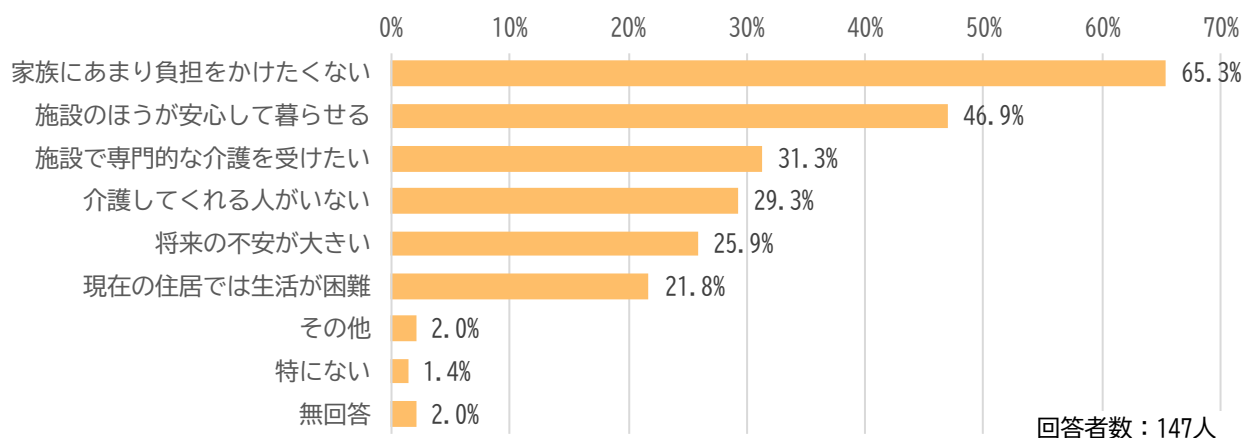
【問8】 今後の生活について

(1) 今後の生活はどのように送りたいか



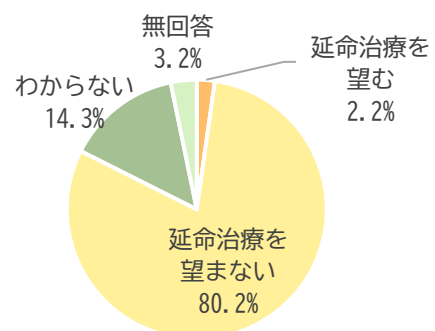
(2) 施設等に入所したい理由（複数回答）

※（1）で「施設等に入所したい」と回答した人について集計



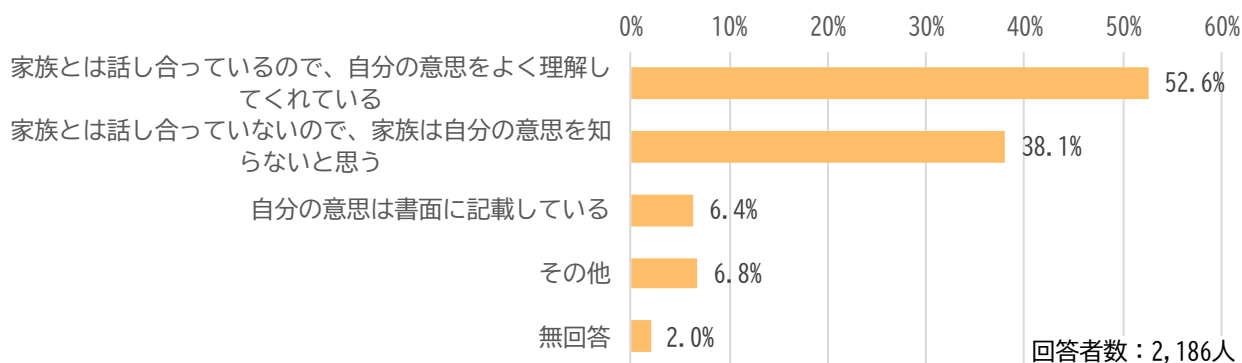
【問9】 人生の最終段階における医療（終末期医療）と療養の場所について

(1) 自分が病気などで回復の見込みがなく、意思疎通もできなくなり、人生の最期を迎える時が来た場合、延命治療（心肺蘇生・人工呼吸・点滴による栄養補給など）を望むか

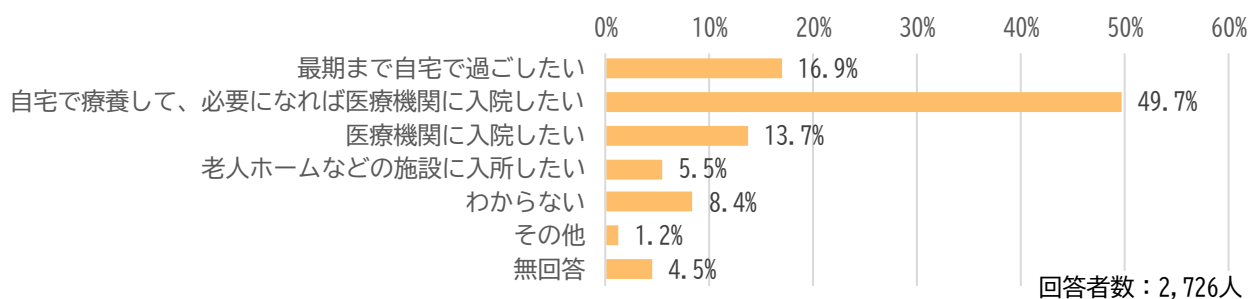


(2) 家族は「延命治療を望まない」という意思を知っているか（2つまで）

※（1）で「延命治療を望まない」と回答した人について集計

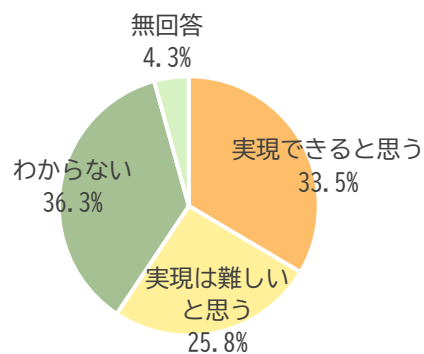


(3) 自分が病気などで回復の見込みがないと診断された場合、最期を迎える時までの間はどこで過ごしたいか



(4) 自宅で過ごす希望を実現できると思うか

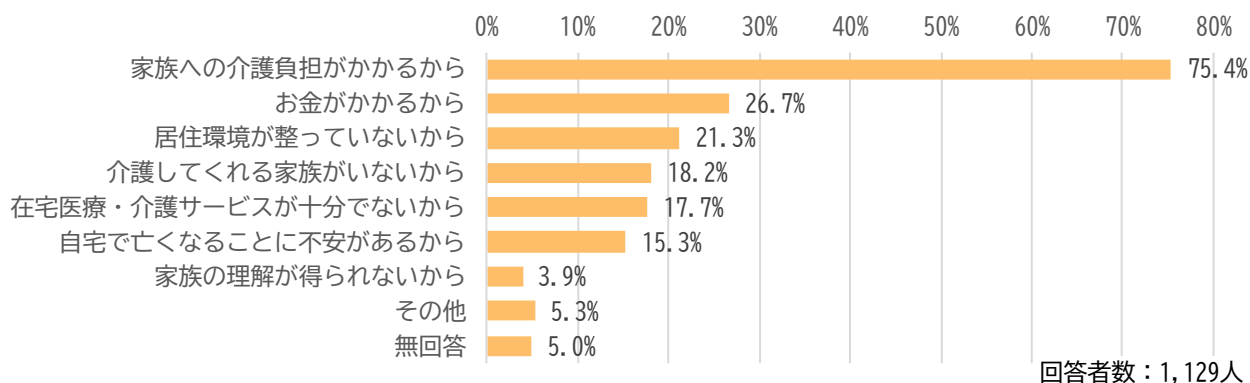
※（3）で「最後まで自宅で過ごしたい」「自宅で療養して、必要になれば医療機関に入院したい」と回答した人について集計



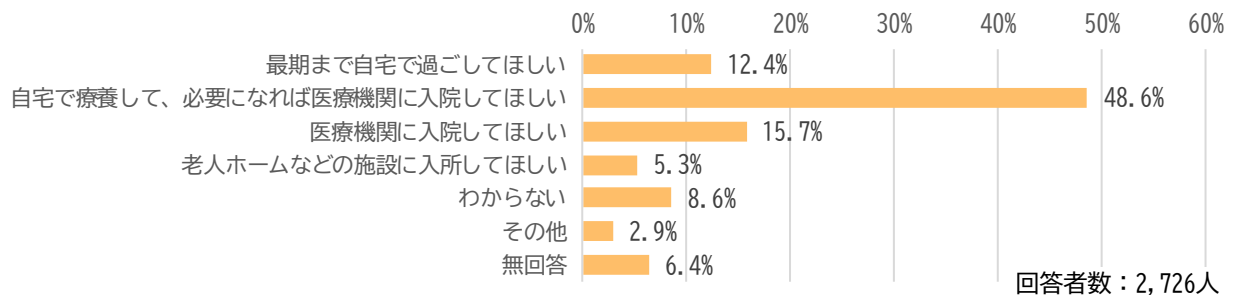
回答者数：1,816人

(5) 実現が難しい、またはわからない理由（複数回答）

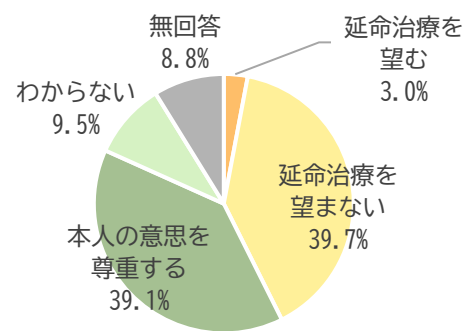
※（4）で「実現は難しいと思う」「わからない」と回答した人について集計



(6) 自分の家族が、病気などで回復の見込みがなく、人生の最期を迎える時が来た場合、どこで最期を過ごしてほしいか



(7) (6) のような状況の場合、家族への延命治療を望むか



回答者数：2,726人

自由意見の集計（横須賀市の高齢者保健福祉施策・介護保険制度へのご意見やご要望）

回答者数：532名

延べ件数：555件（特になし等を除く）

ご記入いただいたご意見・ご要望は、横須賀市高齢者保健福祉計画（第9期介護保険事業計画を含む）の体系に沿って分類しています。

1名が複数の意見を述べている場合があるため、件数の合計と回答数は一致しません。

方針1	それぞれの状態に応じた健康づくり	1	健康づくり・介護予防の推進	17
方針2	地域における支え合いの基盤づくり	2	生きがいづくり・社会参加支援	42
		3	支え合い活動への支援	14
方針3	認知症との共生	5	認知症当事者と家族への支援	9
方針4	高齢者本人と家族を支える ネットワークの充実	6	在宅生活の継続支援	75
		7	包括的な相談支援の充実	15
		8	尊厳の保持・権利擁護の推進	9
		9	医療・介護の連携の推進	7
方針5	介護保険制度の持続可能で 安定的な運営	12	介護給付適正化の推進	24
		13	介護人材の確保・定着支援と業務の効率化	16
		14	介護保険事業の見込み	59
その他意見			アンケートについて	32
			介護保険制度について	17
			自らの今後について	31
			経験談	22
			応援・感謝	41
			高齢者保健福祉計画外	29
			その他	93